

サポート人材育成研修

全体のスケジュール

※各回同内容です

★第2回、第3回 募集期間延長しました

| | 募集 定員 | 集 合 研 修 | | | | 会 場 |
|------------|----------|------------------|------------|-------|------------------|----------------------------------|
| | | 集合研修1回目 (3日間) | 電話会議 10名単位 | | 集合研修2回目 (2日間) | |
| | | | 1回目 | 2回目 | | |
| 第1回 開 催 | 20名 | 9月2日(月)～4日(水) | 10月上旬 | 11月上旬 | 11月25日(月)～26日(火) | 集合研修1回目:あすか会議室 集合研修2回目:一橋講堂 |
| 第2回 開 催 | 20名 | 9月24日(火)～26日(木) | 10月中旬 | 11月中旬 | 12月16日(月)～17日(火) | 集合研修1回目:一橋講堂 集合研修2回目:一橋講堂 |
| 第3回 開 催 | 20名 | 10月28日(月)～30日(水) | 11月中旬 | 12月中旬 | 1月21日(火)～22日(水) | 集合研修1回目:あすか会議室 集合研修2回目:あすか会議室 |

集合研修の会場

あすか会議室 一橋講堂
(東京都千代田区)

受講料

無料

*旅費(宿泊費は除く)及び食費はご負担いただきます。

研修の目的

この事業では、経営感覚に優れた農業経営者育成を担う人材(以下サポート人材という)の指導力強化に取り組みます。サポート人材は農業者の相談対応・支援を行う際に、農業者の思いを計画に落とし込むスキルが求められます。

本事業では、サポート人材が農業者の漠然とした事業構想・思いを実現可能な計画に落とし込み、構想実現までの持続的な支援や、その仕組みづくりができるようになることを目的とします。

受講生が行うこと

この研修では、受講生が、①農業者の実現可能な計画づくりを支援し、②自らが講師となって農業者への研修や授業を行い、③自らと同様のスキルを持った人材を育成するようになることを目指しています。そのため、受講生には、ご自身が行う、農業者経営教育の目標を立てていただきます(第1回集合研修時)。そして、その目標達成に向けて今年度活動いただきます。

※J-PAO は目標達成の支援を行います(直接訪問、電話会議、電話・メールによる相談)。

研修対象者

- ①地域において農業者育成の中核的な機関(都道府県(農業大学校)、普及センター職員、市町村、JA)に所属しており、農業経営者育成にすぐ携われる方
- ②研修生を指導している。もしくは、今後指導に当たる可能性の高い農業者
- ③中核的な教育機関と一緒に活動できる税理士、中小企業診断士等専門家 注:③については、最大12名とします。

研修会場

- ◆あすか会議室(神田小川町) 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-1-7 日本地所第7ビル
 - ◆一橋講堂 〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター
- ※集合研修時の宿泊先(前後泊含まず)は、以下の宿泊施設を確保しております。
- ◆ホテル ヴィラ ファンテーヌ神保町 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-30

研修カリキュラムの概要

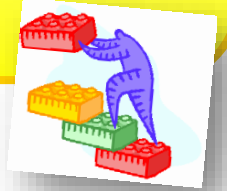
9月(2回)、10月開催

①集合研修(3日間)東京開催

- ◇ 経営計画の必要性、計画づくりに必要なことの講義
- ◇ 2つのケース(耕種・畜産)の計画づくりをグループワークで実施
- ◇ 受講生自身が行う今後の農業者経営教育の目標づくり

受講生自身が行う 今後の農業者経営教育の目標例

- 受講生が農業者のお宅を訪問し、実現可能な計画づくりの支援をする
- 受講生が農業者や今後就農を目指す方を対象に、授業や研修で計画づくりを指導する
- 受講生が他の農業者を支援する方を対象に、「計画づくり」の研修を実施し、同様のスキルを持った人材を育成する



集合研修実施の翌月、翌々月開催

②電話会議システムでの会議 (翌月と翌々月の2回実施)

- * 1回10名限定のため月2回開催
- ◇ 目標とする各自の農業経営者教育に関する進捗フォロー
- ◇ 事例の共有と受講生の知見活用
- ◇ 追加情報提供

受講生に対する個別支援の実施 (直接訪問、電話・メールによる相談)

3月まで

* 集合研修(2日間)終了後も継続

集合研修1回目より約3ヵ月後

③集合研修(2日間)東京開催

- ◇ 農業大学校の取り組み紹介
- ◇ これまでの受講生の取り組みの共有
- ◇ 今後の受講生の取り組みの発表



地域の農業者育成指導

集合研修スケジュール

| 集合研修1回目(3日間) カリキュラム | | |
|---------------------|-------|---|
| 日程 | 時間 | 内容 |
| 1日目 | 13:00 | 開会・オリエンテーション・アイスブレイク |
| | 14:00 | 基調講演 「農業における経営戦略の必要性と具体例」 講師:藤井 大介(株式会社ファーム・アンド・ファーム・カンパニー 代表取締役) |
| | 15:45 | 講義 農業者における計画づくりに必要なこと 「経営管理、数値管理(資金含)、労務管理、商品開発、マーケティング、農業経営指標について、そのエッセンスを伝える」 講師:高田 裕司(NPO法人日本プロ農業総合支援機構 コンサルタント) |
| | 17:30 | 講義 具体的な計画づくりのためのツールの解説とその使い方、及び翌日のグループワークの説明 講師:大石 正明(ネイチャーコンサルティングオフィス 代表) |
| | 19:00 | 終了 (懇親会:会費制) |
| 2日目 | 8:30 | 本日のオリエンテーション・グループ分け |
| | 9:00 | グループワーク1 「耕種」のケースに対する具体的な計画づくりをグループワークで、前日に説明したツールを基に行う。 その際、各グループ(5名まで)に1名のコンサルタントを配置し、作成支援を行う (昼食休憩13:00まで) |
| | 12:00 | |
| | 13:20 | 各グループで作成した計画の発表とそれに対する質疑応答、講師のコメント |
| | 14:00 | グループワーク2 「畜産」のケースに対する具体的な計画づくりをグループワークで、前日に説明したツールを基に行う。 その際、各グループ(5名まで)に1名のコンサルタントを配置し、作成支援を行う |
| | 18:20 | 各グループで作成した計画の発表とそれに対する質疑応答、講師のコメント |
| 3日目 | 19:00 | 終了 |
| | 8:30 | 前日のグループワークの振り返り 講師:高田 裕司(NPO法人日本プロ農業総合支援機構 コンサルタント) |
| | 9:30 | 講義 今後自らが農業者の計画づくりの支援をする際の留意点 講師:高田 裕司(NPO法人日本プロ農業総合支援機構 コンサルタント) |
| | 10:30 | グループワーク3 今後の農業経営者教育について、受講生自身の目標を立てる グループでの話し合い+発表 講師:高田 裕司(NPO法人日本プロ農業総合支援機構 コンサルタント) |
| | 11:45 | これからの事業スケジュール(目標達成のための支援内容・電話会議のスケジュール説明など) |
| | 12:00 | 終了 |

| 集合研修2回目(2日間) カリキュラム | | |
|---------------------|-------|--|
| 日程 | 時間 | 内容 |
| 1日目 | 13:00 | 開会・オリエンテーション・アイスブレイク 「これまでに行った農業経営教育の取組」 各自がこれまでの取組みを発表、質疑応答、講師コメント 講師:高田 裕司(NPO法人日本プロ農業総合支援機構 コンサルタント) |
| | 14:30 | 事例報告 農業経営者教育の実施例 農業経営者教育(ビジネススクール)を行っている農業大学校からの事例報告(予定) |
| | 16:00 | グループワーク4 「農業経営者教育を行う上で、気を付けなければならないこと」 グループワークで話し合い→発表→全体討議→まとめ 講師:高田 裕司(NPO法人日本プロ農業総合支援機構 コンサルタント) |
| | 18:00 | 終了 (懇親会:別途有料) |
| 2日目 | 8:30 | 前日のグループワークの振り返り 講師:高田 裕司(NPO法人日本プロ農業総合支援機構 コンサルタント) |
| | 9:00 | 事例報告 農業経営者教育での諸機関との連携の実際 都道府県での農業ビジネススクールの取組み(予定) |
| | 10:30 | グループワーク5 今後の農業経営者教育について、あなたは何を行うのか グループでの話し合い+発表 講師:高田 裕司(NPO法人日本プロ農業総合支援機構 コンサルタント) |
| | 11:45 | まとめ |
| | 12:00 | 終了 |

主な講師の略歴

■藤井 大介氏

株式会社ファーム・アンド・ファーム・カンパニー 代表取締役
株式会社大田原ツーリズム 代表取締役



農業支援を主な活動内容とし各地でコンサルタント・講演活動で活躍。農業生産法人の支援、直売所の支援はもとより、商品開発や飲食店立ち上げまでの食と農に携わる支援を行っている。また、グリーン・ツーリズムによる地域活性化を行っている。

- ・6次産業化プランナー
- ・一般社団法人栃木県中小企業診断士会 理事
- ・栃木県経営改善相談窓口登録 専門相談員
- ・栃木県商工会連合会・宇都宮商工会議所
エキスパート登録専門家 など

■大石 正明氏

ネイチャーコンサルティングオフィス 代表



とちぎ農業ビジネススクールにおいて、農業者の将来の計画づくりを行う「経営改革ビジネスプランニング」の主任講師を務める。また、特に六次産業化法に基づく総合化事業計画の作成に多くの支援経験がある。

- ・埼玉6次産業化サポートセンター 企画推進委員
- ・一般社団法人東京都中小企業診断士協会
研究会部副部長
- ・一般社団法人農業経営支援センター 会員

J-PAO概要

- 名称 : NPO (特定非営利活動) 法人日本プロ農業総合支援機構 J-PAO (ジェイパオ)
 設立 : 平成19年2月2日 NPO法人設立認可 (東京都知事)
 役員 : 理事長 高木 勇樹 (元農林水産事務次官)
 副理事長: 荻田 伍 (アサヒグループホールディングス(株) 代表取締役会長)
 副理事長: 青木 芳久 (伊藤忠商事(株)代表取締役専務執行役員、食料カンパニープレジデント)
 副理事長: 伊藤 元重 (東京大学大学院教授)
 目的 : 農業経営者等に対して、経営に関する高度かつ複雑な様々なニーズに対してサポートし、農業経営の発展等をバックアップすることにより、農業の構造改革の推進、食料の安定供給の確保に貢献し、広く豊かな国民生活の向上に寄与することを目的とする。

応募要項

受講料 : 無料

* 旅費(宿泊費は除く)及び食費はご負担いただきます。

* この事業は「新規就農・経営継承総合支援事業のうち技術習得支援事業において地域中核教育機関の講師等指導者向けに開催する研修」です。

申込方法 : 受講申込書にご記入のうえ、当機構までFAXにてお申込み下さい。

申込締切 : 第2回(9月24日スタート)平成25年8月末日(定員になり次第締切)

第3回(10月28日スタート)平成25年9月末日(定員になり次第締切)

お問い合わせ : NPO法人 日本プロ農業総合支援機構 東京都千代田区神田神保町3-9第一丸三ビル6F

担当: 佐瀬/高田 TEL: 03-6684-1015 FAX: 03-6684-1016 E-Mail: gijyutsu-shien@j-pao.org

受講申込書

FAX 03-6684-1016

| | | | |
|----------------------|---------------------|----------------------|--|
| ふりがな | | | |
| 受講者氏名 | | | |
| 勤務先名 | | | |
| 勤務先住所 (連絡先) | | | |
| TEL | | FAX | |
| E-MAIL | | | |
| ●参加希望の開催日に○印をご記入下さい。 | | | |
| 参加開催日 | 第2回開催 (9/24スタート) | 第3回開催 (10/28スタート) | |